



この講演会は以下の研究の一環として行われるものです。  
国立研究開発機構（AMED）障害者対策総合研究開発事業「COVID-19下における聴覚障害者のICT利活用の実態調査及びその成功例をもとにした情報提供資材の開発」

ろう・難聴ナラティブ オンライン講演会シリーズ 第3回

オンライン講演会 ● ZOOM開催

# 合理的配慮の 働きかけ方

2024年 ・手話通訳/要約筆記あり

2月10日(土) + Q&A

19:00-20:00

岩山 誠 MAKOTO IWAYAMA



〈自己紹介〉先天性重度聴覚障害。大学院修了後、厚生労働省入省。都内の公共職業安定所に10年間勤務。障害者の就労支援等職業安定行政に携わる。その後休職し博士課程在学中に英国留学。帰国後、聴障者支援の当事者団体が運営する就労継続支援B型、就労移行支援事業所等にて管理者・サービス管理責任者を歴任。現在は東京聴覚障害者総合支援機構の就労移行支援事業及び就労定着支援事業にて管理者兼サービス管理責任者を務める。社会福祉士。

申し込み

定員100名  
参加費無料

右記メールアドレスまたはQRコードより  
「お名前」を明記してメールを送信してください。



E-mail :  
rounansapo@rehab.go.jp